INAX

保証書付
「定期点検情報掲載」

小型電気温水器(先止め式)

品番

EHPN-H13V2/EHPN-H13V2(2P)

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになったあともすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。
※保証書は紛失しないよう大切に保管してください。 紛失した場合、修理が有料となる場合があります。
※転居される場合、次に入居される方に、この説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

各部のなまえ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
ご使用前の注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・5
ご使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
日常の点検・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
定期的な部品点検のお願い・・・・・・・・・・・・12
冬季凍結の恐れがある場合・・・・・・・・・・・・12
長期間使用しない場合・・・・・・・・・・・・・・13
故障かなと思ったら・・・・・・・・・・・・・・・14
アフターサービスについて・・・・・・・・・・・・16
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・裏表紙
問い合わせ先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・裏表紙

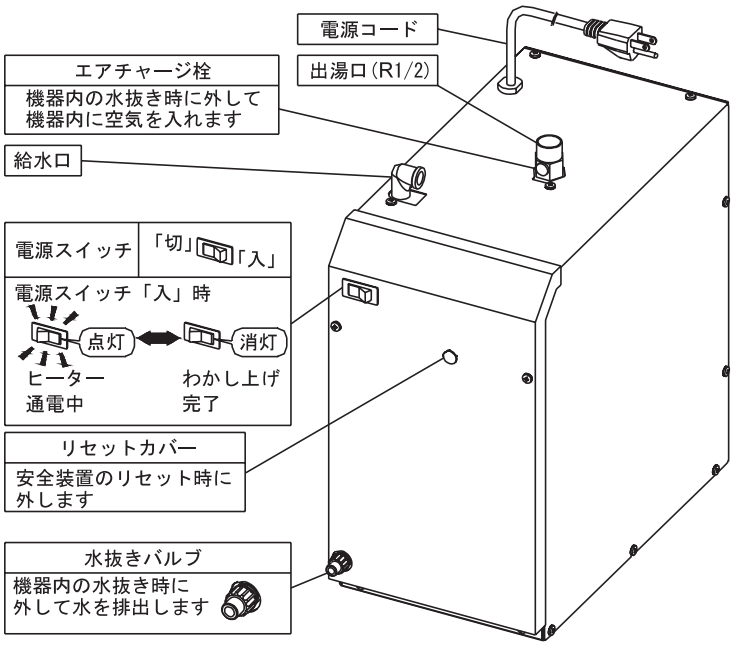
工事店様へのお願い

貴店名ならびに引渡し日を保証書にご記入の上、
お客様に必ずお渡しください。
また、定期的に点検が必要な部品があることをお客さまに
必ずお伝えください。

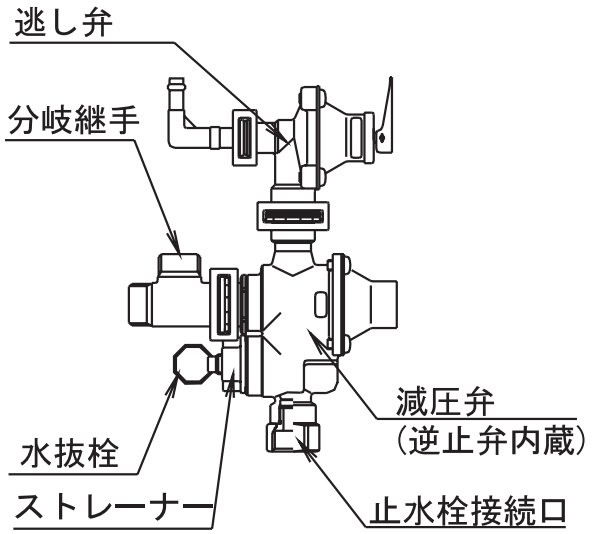
各部のなまえ

機器本体

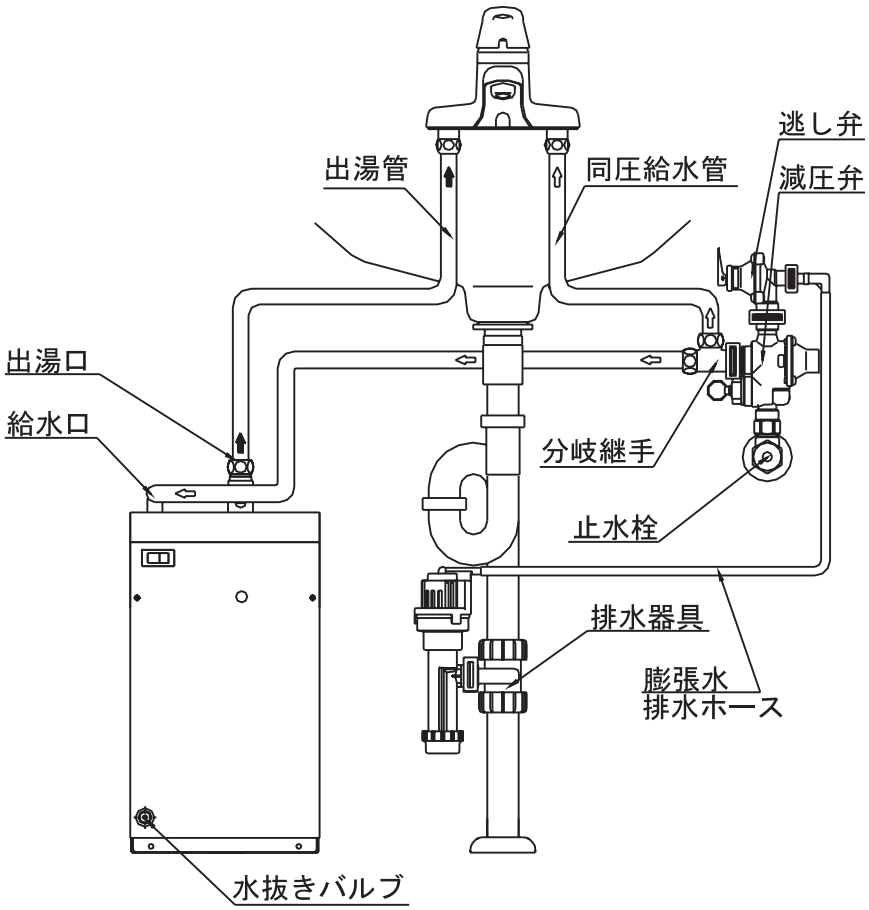
本体



減圧弁・逃し弁セット（同梱付属品）



配管図例



安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語の説明

警告　取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合。

注意　取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合。

記号の説明

「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

禁止
「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

指示実行
「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

分解禁止
「分解してはいけません！」

「必ずアースを接続しなさい！」

「電源差込プラグを抜きなさい！」

警告

ぬれ手に注意
○電源プラグはぬれた手で絶対に触らないでください。
※感電の恐れがあります。

禁止

アースの接続
○設置場所の分電盤等に漏電遮断器が設置されていることを確認してください。
○アース線が必ず接続されていることを確認してください。
※アース工事がされていない場合や不完全な場合は、感電する恐れがあります。

⚠警告

水かかり厳禁

〇屋外には設置されていないことを確認してください。
〇屋内でも水がかかったり、表面に結露が生じたりするような湿気の多くなる場所
特に浴室やシャワールームには設置しないでください。
〇機器に水をかけたり、機器上部にぬれたものや洗剤等を置いたりしないでください。
※機器内部に液体が入りこんで、機器の故障、火災や感電の原因になります。

禁止

機器の改造禁止

〇内部配線や電源コードの切断・圧着は絶対に行わないでください。
〇内部配線や電源コードを補修する必要がある場合は、現場で加工せずに専用補修部品と
交換してください。
※火災や感電の原因となります。

禁止

分解禁止

〇修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理・改造は行わないでください。
※火災や感電の原因になります。

分解禁止

ブレーカー作動時の使用中止

〇本機器とつながった分電盤のブレーカーが作動した場合、使用を中止し、すみやかに
修理を依頼してください。
※本機器に異常がある恐れがあります。作動したブレーカーを入れ直してご使用を
続けた場合、**火災や漏電等の重大故障の原因**となることがあります。

指示実行

機器のコンセント

〇EHPN-H13V2の場合
機器用に設置するコンセントは「アースターミナル付接地極付コンセント」をご使用ください。
この機器の電源プラグは接地極付タイプです。接地極のないコンセントには接続できません。
すでに接地極のないコンセントが設置されている場合は、コンセントを付け替えてください。
※故障や漏電時に感電・火災の恐れがあります。
〇EHPN-H13V2(2P)の場合
機器用に設置するコンセントは「アースターミナル付接地極付コンセント」をご使用ください。この機器の電源プラグはアース線タイプです。アースターミナルのないコンセントには接続できません。すでにアースターミナルのないコンセントが設置されている場合はコンセントを付け替えてください。
コンセントの付替えが困難な場合は、アースターミナル付変換アダプター（定格125V・15A、参考：パナソニック電工品番WH2881P）を別途ご準備の上接続してください。
※故障や漏電時に感電・火災の恐れがあります。

指示実行

機器使用の条件

〇この機器はAC100Vで使用してください。
※高い電圧に接続すると火災の危険性があります。

指示実行

電源プラグは確実に差し込む

〇電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。
※火災の原因になります。

指示実行

電源コードを傷めない

〇電源コードを傷つけたり，破損したり，加工したり，無理に曲げたり，引っぱったり，
ねじったり，束ねたり，重いものを載せたり，挟み込んだりしないでください。
また、電源コードを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。
※電源コードが破損し、感電・火災の原因となります。

禁止

⚠ 警告

電源プラグのお手入れを
〇半年に1回程度は電源プラグを抜き、ほこりを除去してください。
※火災の原因になります。

機器使用の条件
〇この機器は水道水以外の水(水道事業体が供給する上水以外)での使用はできません。
※早期に機器が損傷したり、漏水したりする恐れがあります。

⚠ 注意

機器使用の条件
〇この機器は車両、船舶での使用はできません。
※機器の故障だけでなく、漏電、漏水などの恐れがあります。
〇この機器は太陽熱温水器や、他の給湯機器との接続はできません。
※機器の故障だけでなく、漏電、漏水などの恐れがあります。

機器使用の条件
〇この機器は、給水圧力0．05～0．75MPaまでの範囲でご使用ください。
※水圧が高い地域に設置した場合、止水時に缶体内部の水圧が高くなり、
膨張水口から水が噴き出し続ける恐れがあります。

膨張水排水ホースの接続
〇膨張水口からの膨張水排水ホースの接続が確実に行われているか必ず確認してください。
※漏水の恐れがあります。

機器使用の条件
〇雷の音が聞こえる場合には使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※感電の原因になります。

飲用注意
〇機器内に長期間滞留していた水は、飲用に用いず雑用水としてお使いください。
※長時間滞留していた水となる目安：一日のお湯の使用量がバケツ4杯程度以下の場合

空だき禁止
〇機器内の水が空の場合は、電源スイッチを「入」にしないでください。
※機器の破損、ヤケドの恐れがあります。

凍結予防
〇凍結の恐れがある場合は、電源スイッチを「切」にしないでください。
※機器が凍結破損し、漏水する恐れがあります。

高温注意
〇ツーハンドルの混合水栓を使用する場合は、水側を先に開けてから湯側を開けてください。
閉めるときは湯側を先に閉めてください。
〇高温の湯を使用した後は熱い湯が残っている場合がありますので、注意してください。
〇出湯管に直接手をふれないでください。
※ヤケドの恐れがあります。

ご承知おきいただきたいこと

〇この機器は、貯湯式です。タンク内のお湯を使い切ると、次の湯がわきあがるまで以下の時間が必要となります。(給水温度15℃時) 約91分(60℃設定時) ／約141分(約85℃設定時)
また使用できる38℃のお湯の量は、約21L(60℃設定時)、約33L(85℃設定時)です。

ご使用前の注意事項

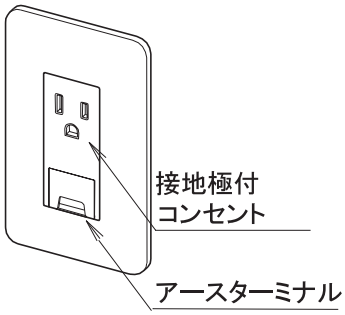
確認1. 接地極付コンセントまたはアースターミナル付コンセントが取り付けられていますか？

〇EHPN-H13V2 の場合

接地極のないコンセントには接続できません。

⚠ 警告

すでに接地極のないコンセントが設置されている場合は、コンセントを付け替えてください。
※故障や、漏電時に感電・火災の恐れがあります。



〇EHPN-H13V2(2P)の場合

アースターミナルのないコンセントには接続できません。

⚠ 警告

すでに接地極のないコンセントが設置されている場合は、コンセントを付け替えてください。
※故障や、漏電時に感電・火災の恐れがあります。

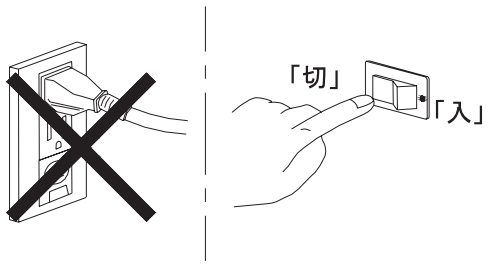
確認2. 電源スイッチは「切」、電源プラグはコンセントに接続されていませんか？

●電源スイッチが「入」になっていれば、「切」にします。

●電源プラグがコンセントに接続されていれば抜きます。

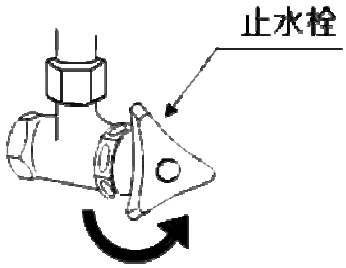
⚠ 注意

機器内のタンクが満水になっていない場合は、電源スイッチを「入」にしないでください。
※機器の破損やヤケドの恐れがあります。



タンクへの給水手順

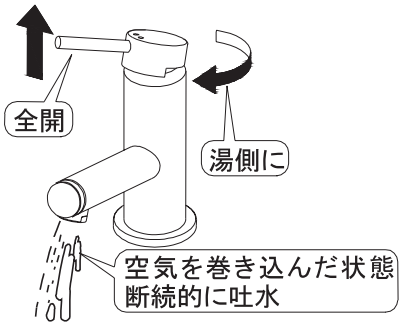
①水抜きバルブ、エアチャージ栓が閉まっていることを確認します。
②止水栓を開けます。



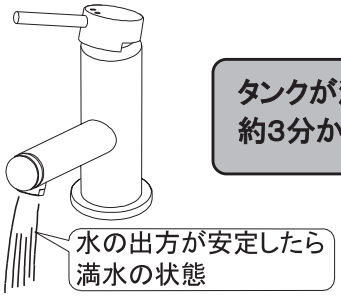
③水栓金具の湯側を全開にして吐水させます。

水の出方が安定するまで続けてください。

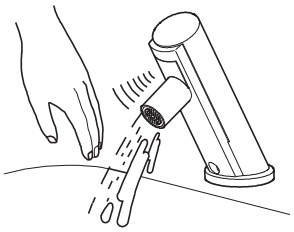
＜満水になっていない状態＞



＜満水の状態＞



タンクが満水になるまで約3分かかります。

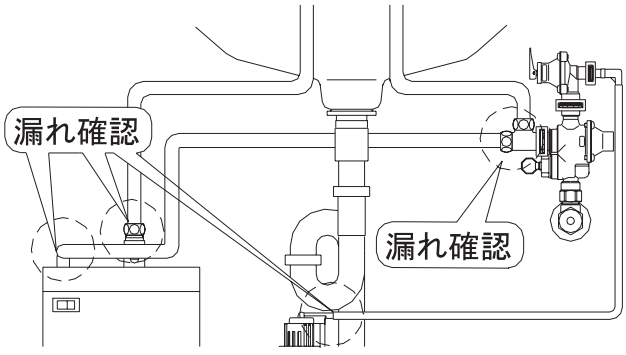


自動水栓の場合、吐水口の下に手をかざし続けてください。止水したら、再度手をかざし吐水が安定するまで続けてください。

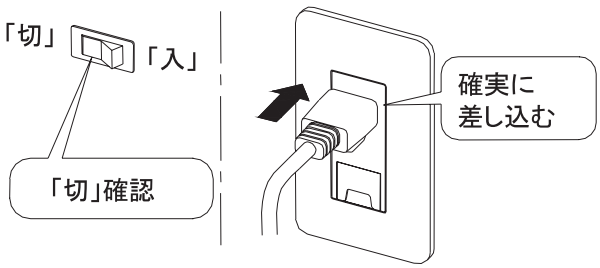
④止水栓で流量を調整します。
洗面器から水ハネしたり、オーバーフローしたりしないように調整します。

⑤水栓金具の水側についても同様の操作を行います。

⑥水栓金具を閉め、配管各部に漏れがないか確認します。



⑦電源スイッチが「切」になっていることを確認して電源プラグをコンセントへ差し込みます。



⚠ 注意

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
※火災の原因になります。

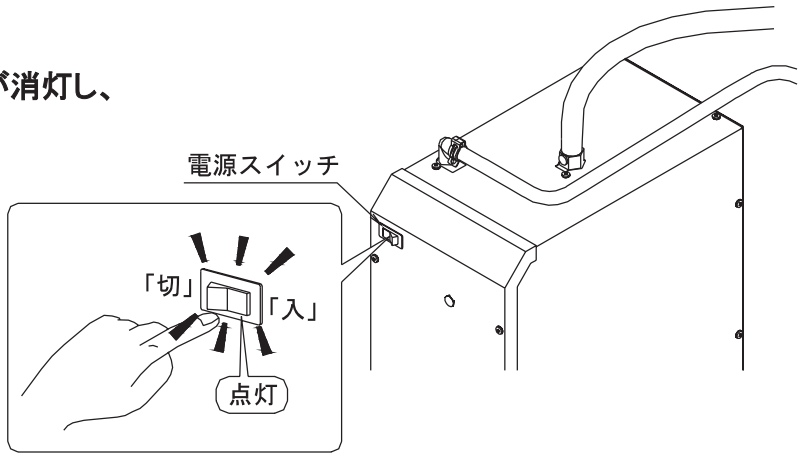
ご使用方法

お湯をわかす

①電源スイッチを「入」にします。
電源スイッチが点灯し、通電が始まります。

②わかしあげが完了したら、電源スイッチが消灯し、お湯が使える状態になります。

わかしあげが完了するまで約 90 分かかります。（水温 15℃時）（わかしあげ温度を85℃に切り替えた場合は約140分）



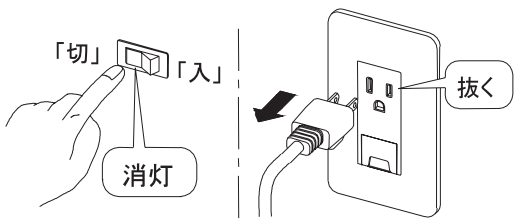
お湯を使用して、タンク内の湯温が下がると、電源スイッチが点灯し、再びヒーターに通電されます。

○湯を使用する時期は、電源スイッチを「入」のままにしてください。
○本機器は貯湯式です。（タンク容量は約13L です。）
給水温度が15℃時で、約38℃のお湯が約21L 使用できます。
○1 週間以上使用しない時や、夏場でお湯が不要の場合は、スイッチをお切りください。
再度使用を始める前に、タンク容量の2倍程度通水し、タンク内の水を入れ替えてからご使用ください。

安全装置のリセット方法（電源スイッチが点灯しない場合）

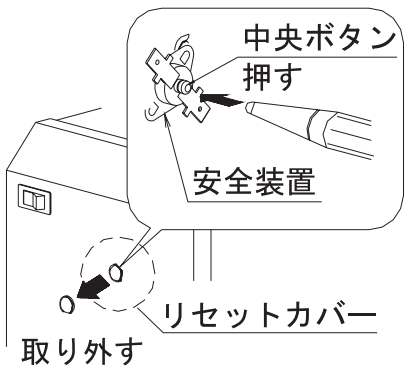
空だき等の原因で安全装置が作動した可能性があります。下記の手順にしたがって、安全装置をリセットしてください。

①電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。



注意
必ず電源プラグをコンセントから抜いてから作業を行ってください。
※感電の恐れがあります。

②リセットカバーを取り外し、安全スイッチのボタンを押します。
ボールペンの先などで、安全装置の中央ボタンを押します。



③リセットカバーを取り付け、再度通水を行います。

6ページ参照

再使用後、再び安全装置が作動した場合は、機器の使用を中止し、すみやかに取扱店または INAX メンテナンスに修理を依頼してください。

わきあがり温度の切替について

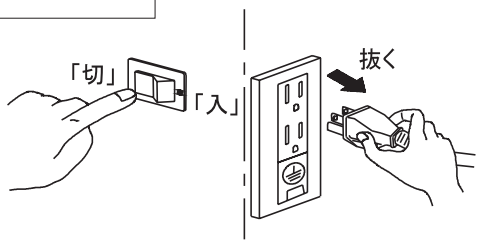
この機器は、わきあがり温度を切り替えることができます。
（工場出荷時は、わきあがり温度が60℃に設定されています。）
より多くの湯を使用したい場合等に対応できるように、わきあがり温度を85℃に切り替えることができます。
85℃に切り替えた場合、高温の湯に注意してください。

⚠ 注意

わきあがり温度の切替作業は、お求めの販売店またはINAX メンテナンス等、専門の方に依頼してください。
※手順に従わないと、感電の恐れがあります。

【参考】設定温度の切替手順

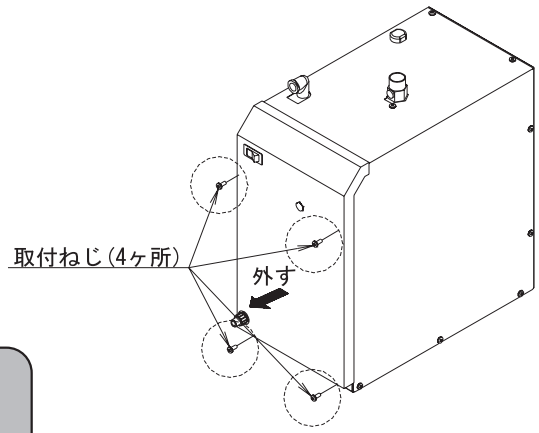
①電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜きます。



②前扉の取付ねじ（2カ所）を取り外し、前扉を開けます。

⚠ 注意

前扉を開ける前に、必ず電源スイッチを「切」にしてコンセントから電源プラグを抜いてください。
※感電の恐れがあります。

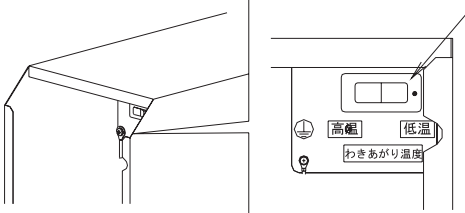


③わきあがり温度切替えスイッチを設定したい温度に切り替えます。（設定したい温度側を押します）

お買い上げ直後の設定温度は低温(60℃)です。

※1 標準出湯量は低温(60℃)で約21L、高温(85℃)で約33Lとなります。洗髪に使用するお湯の量は、通常では約15L(目安)です。

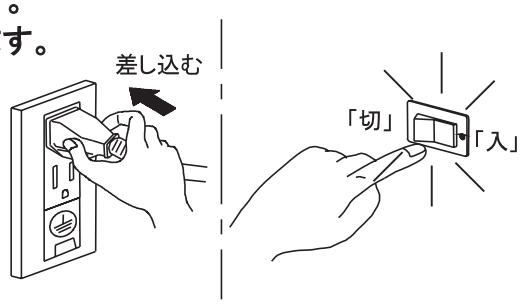
※1：水温15℃、出湯温度38℃、出湯量4L/minの条件下で一度に使用できるお湯の量です。



わきあがり温度切替スイッチ
わきあがり温度を高温（85℃）、低温（60℃）のどちらかに切り替えます。
※スイッチに丸印がついているほうが低温（60℃）です。
※初期設定は低温（60℃）です。

④わきあがり温度を設定したら、②と逆の手順で前扉を閉めます。

⑤電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「入」にします。

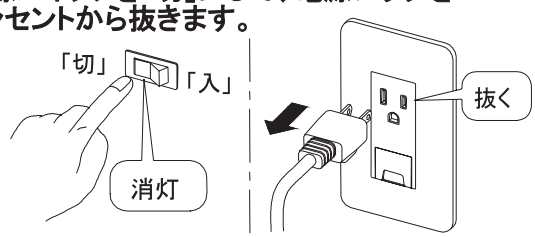


機器内の水を抜く

長期間、機器の使用をしない場合(特にその間に凍結の恐れがある場合は必ず)
下記の手順にしたがって、機器および排水器具の水抜きを行ってください。

【本体の水抜き方法】

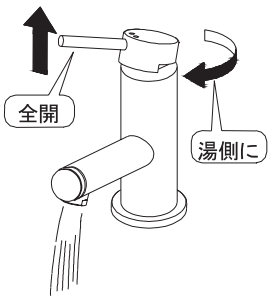
①電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜きます。



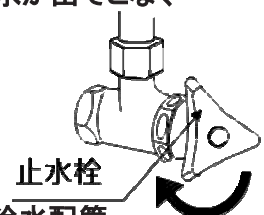
②水栓金具の湯側を開け、水栓から出てくる温度が水道水と同じになるまで流します。

注意

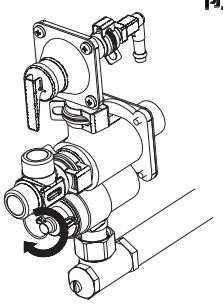
必ず機器内の湯を出し切ってください。
※機器内に湯が残っていると、水抜き時にヤケドの恐れがあります。



③水栓金具を開いたまま、止水栓を閉めます。止水栓を閉めた後、水栓から水が出てこなくなったことを確認します。

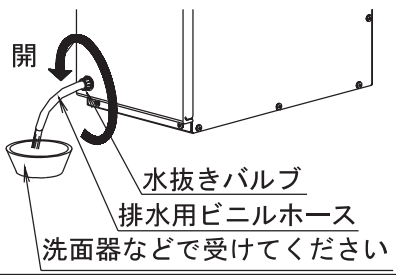


④減圧弁の水抜栓を開けて、給水配管内の水を抜きます。



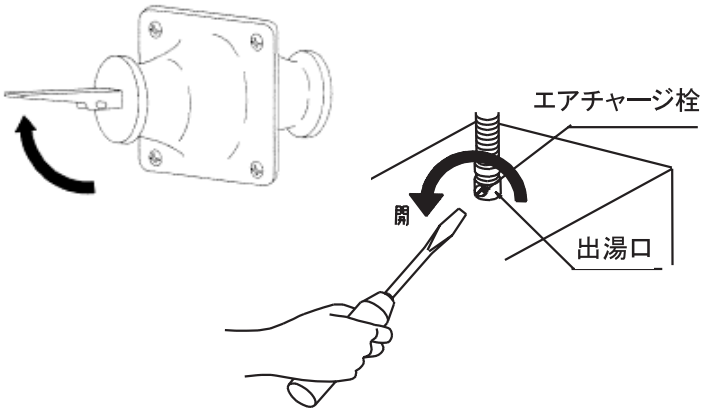
⑤排水を容器等で受ける準備をし、付属のビニールホースを水抜きバルブに差し込みます。

⑥水抜きバルブを左に 2〜3 回程度回し水を抜きます。



固くて回しにくい場合はペンチ等を使用してください。

⑦逃し弁のテストピンを立てます。排水するために、出湯口にあるエアチャージ栓を開けます。マイナスドライバーなどを使用して左へ2〜3回転させます。



水抜きバルブを開けてからエアチャージ栓を開けてください。
※水抜きバルブを閉めた状態でエアチャージ栓を開けると、栓から水が出てきます。

注意

○必ず機器内が水になっていることを確認してから水抜きバルブを開けてください。
※高温の湯によりヤケドの恐れがあります。

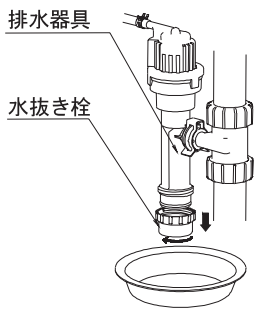
⑧タンクの水が抜けたら、水栓の水側を開け、同圧給水配管の水を抜きます。

⑨タンク内の水が抜けたら、水抜きバルブ、エアチャージ栓、減圧弁の水抜きバルブを閉め、逃し弁のテストピンを元に戻します。

【排水器具の水抜き方法】
排水器具の水抜き栓を開けて、排水器具内の水を抜きます。

＜水抜き前には＞
排水器具下部に水を受けるトレイ等を準備してください。

＜再使用時には＞
必ず水抜き栓を取り付けてください。



日常の点検

⚠ 注意

必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
※感電の恐れがあります。

つぎのものは使用しないでください。
- **酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類**
- **ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類**
- **クレンザー等の粒子の粗い洗剤**

※機器の変色や変形の原因になります。

機器回りの漏水点検（日常）

機器、各配管とその接続部分は、長期間の使用により漏水する場合があります。接続部分や機器の下面から漏水していないか日常的に点検してください。
漏水を発見した場合は、すぐに止水栓を閉め、お買い求めの販売店、工事店またはINAXメンテナンスへご連絡ください。

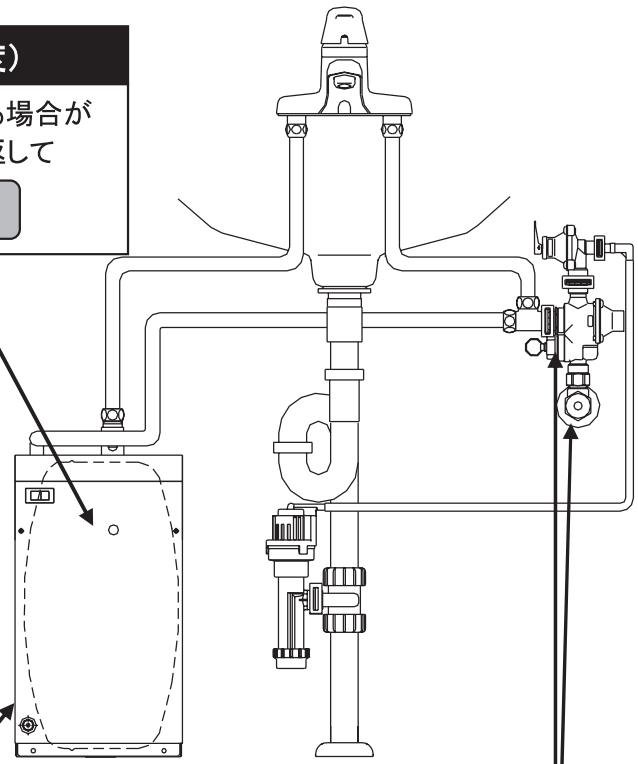
機器周りの環境（日常）

機器上部にぬれたものや洗剤等が置かれていないか確認してください。
置かれている場合は、ただちに取り除いてください。

タンク内のお掃除（年１回程度）

長期間の使用でタンク内に汚れがたまる場合があります。機器内の水抜きと給水をくり返して清掃してください。

6、9ページ参照



機器のお掃除（日常）

通常は乾いた布でふいてください。汚れがひどいときは、適量にうすめた中性洗剤をしみこませた布でふき取ってください。
※給湯配管まわりをお手入れする場合は、配管を冷やしてから行ってください。ヤケドの原因になります。
※ナイロンたわし、ステンレスたわし、ブラシ等も使用しないでください。キズつきの原因になります。

フィルターのお掃除（湯量が少なくなったら）

機器の設置初期や長期間使用している間に配管内を流れてきたゴミがフィルターにつまって湯や水の出が悪くなることがあります。
湯や水の出が悪くなったらフィルターの掃除を行ってください。

11、12ページ参照

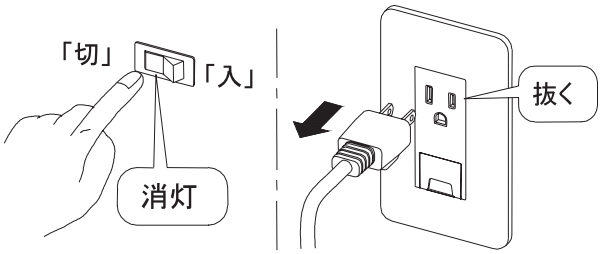
フィルターの掃除方法(湯量が少なくなったら)

機器の設置初期や、長期間使用している間に、配管内を流れてきたゴミがフィルターにつまって湯や水の出が悪くなることがあります。
湯や水の出が悪くなったら、フィルターの掃除を行ってください。

①電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。

注意

必ず電源プラグをコンセントから抜いてから作業を行ってください。
※感電の恐れがあります。



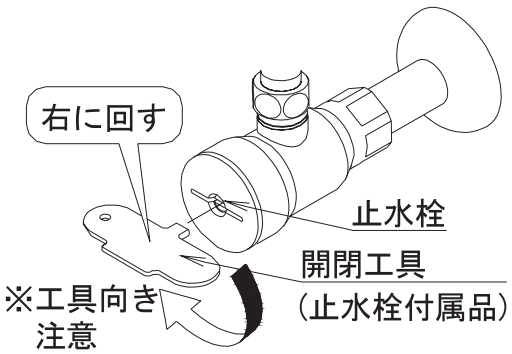
【フィルター付止水栓をご使用の場合】

フィルター付止水栓を使用していない場合は、12ページの「ストレーナーの掃除方法」に従って、ストレーナーの掃除を行ってください。

②開閉工具(止水栓付属品)を用いて、止水栓を閉めます。

注意

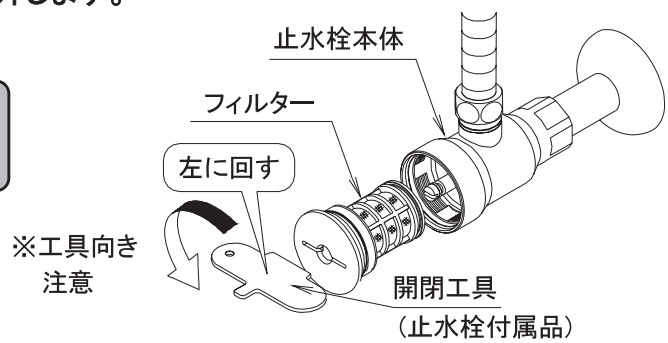
必ず止水栓を閉めてください。
※漏水の恐れがあります。



③開閉工具(止水栓付属品)を用いて、フィルターを取り外します。

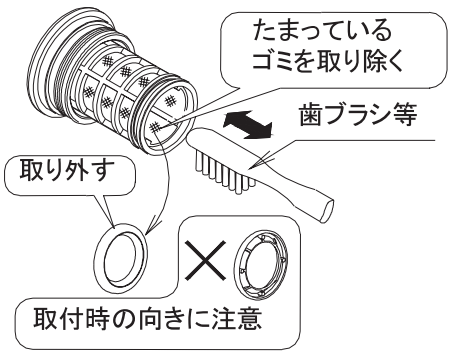
フィルターを左に回します。

フィルターを取り外すと、止水栓から水がこぼれます。
止水栓下部に洗面器等を置き、水を受けてください。

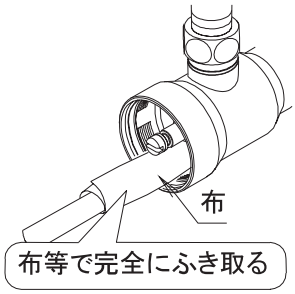


④フィルターおよび止水栓本体内部のゴミをブラシ等で取り除きます。

フィルター部



本体部



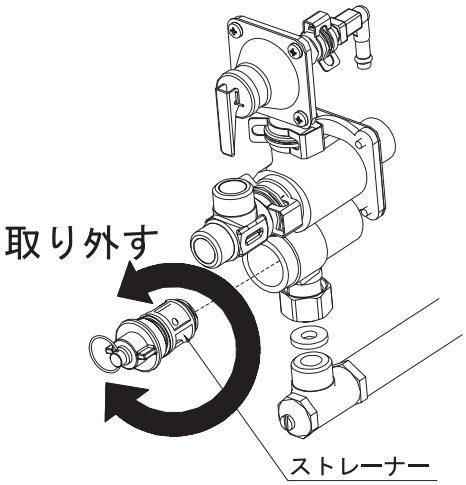
⑤取外しと逆の手順で、フィルターを取り付けます。

ストレーナーの掃除方法(「P.11フィルターの掃除方法」をしても、湯量が増えない場合)

フィルター付き止水栓を使用していない場合や、フィルター付き止水栓の掃除を行っても湯量が増えない場合は、9ﾍﾟｰｼﾞの「機器内の水を抜く」にしたがって水を抜いた後に、ストレーナーの掃除を行ってください。

①止水栓を閉め、電気温水器の水抜きを行った後、ペンチ等を使用して減圧弁に内蔵しているストレーナーを取り外します。

ストレーナーを外すときは、少量の水がこぼれますので、取外し部にタオル等をあてがいながら、ストレーナーを取り外してください。

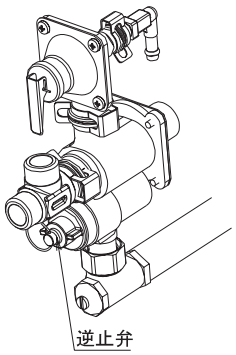


②ストレーナーの網目に詰まったゴミをブラシ等で取り除き、水洗いします。

※掃除完了後に、ストレーナーは確実に取り付け、6ページからの「タンクへの給水手順」にしたがって通水し、水漏れのないことを確認してください。

※不明な点がありましたら、INAXメンテナンスにご依頼ください。
有料にて掃除いたします。
連絡先は15ページを参照してください。

定期的な部品点検のお願い



給水用具(逆流防止装置)を内蔵している機器は安全・快適にお使いいただくために、社団法人日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に基づき、4～6 年に 1 回程度の点検を受けることをお勧めします。

点検は取扱店またはINAX メンテナンスまでご連絡ください。

冬季凍結の恐れがある場合

積雪の多い地方だけでなく、暖かい地域でも思いもよらぬ冷え込みで凍結事故が発生する場合があります。
凍結する恐れがある場合は水抜きをしてください。

⚠ 注意

室温が0℃以下になると考えられるときは、機器の水抜きを行ってください。
水抜きを行う前に、空だき防止のため、電源スイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてください。
※機器の漏水や破損の原因になります。

長期間使用しない場合

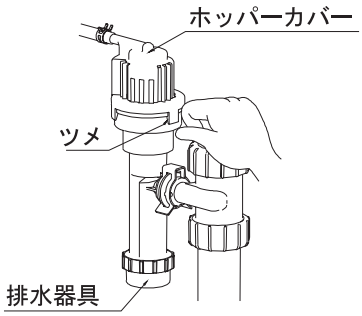
その期間内に凍結する恐れがある場合（冬場など）

機器本体および排水器具の水抜きを行ってください。
※常に電源スイッチが「入」になっていれば凍結しませんが、万が一長時間の停電が発生すると、凍結破損する恐れがあります。

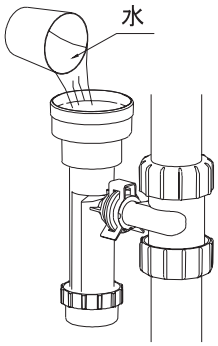
その期間内に凍結する恐れがない場合（夏場など）

①電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
②止水栓を閉めてください。
③定期的に、排水器具内のトラップ部に水を補給してください。
※機器の電源を切ると、排水器具内のトラップ部が封水切れを起こし、臭気が発生することがあります。

(1)排水器具のホッパーカバーのツメ（3ヵ所）を取り外します。



(2)コップ等でトラップ部に水を補給します。



故障かなと思ったら

故障かなと思ったら、まずは下記項目をご覧になり、処置方法を試してみてください。
確認しても故障が直らない場合は、取扱店またはINAX メンテナンスへご相談ください。

⚠ 注意

修理技術者以外の人は、絶対に分解、改造は行わないでください。
※火災や感電の原因になります。

お湯が出ない、湯にならない

原因	処置方法
止水栓を開いていますか？	止水栓を開けてください。 6ページ
元電源は入っていますか？	分電盤のブレーカーを「入」にしてください。
分電盤のブレーカーが作動していませんか？	機器の使用を中止し、取扱店またはINAXメンテナンスへご相談ください。
電源プラグは確実に差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。 6ページ
空だきして安全装置が働いていませんか？	安全装置をリセットしてください。 7ページ
電源スイッチが「切」になっていませんか？	電源スイッチを「入」にしてください。 7ページ

流量が少ない

原因	処置方法
止水栓が十分に開かれていますか？	止水栓を開けてください。 6ページ
断水していませんか？	断水の確認をしてください。
止水栓のフィルターが詰まっていませんか？	フィルターを掃除してください。 11ページ
減圧弁のストレーナーが詰まっていませんか？	ストレーナーを掃除してください。 12ページ
水栓金具の吐水口が詰まっていませんか？	水栓金具の吐水口を掃除してください。

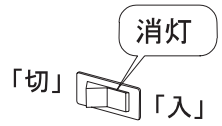
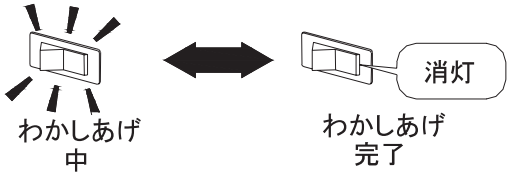
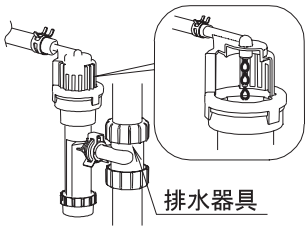
漏水している

原因	処置方法
電気温水器本体から漏水していますか？	取扱店またはINAXメンテナンスへご相談ください。
配管接続部から漏水していますか？	締め直すことができる部分は締め直してください。それ以外は止水栓を閉め、修理依頼をしてください。

お湯が汚れている

原因	処置方法
タンク内が汚れていませんか？	タンク内を掃除してください。 10ページ

次の場合は故障ではありません

こんなときは	理由
電源スイッチを「入」にしているのに通電表示灯が点灯していない。  	タンク内の水がわき上がると、ヒーターの通電を停止するため通電表示灯が消灯します。 タンク内の湯温が下がると、ヒーターの通電を開始するため通電表示灯が点灯します。  7ページ参照
電源スイッチを「入」にしたときに排水器具からポタポタと水が出る。  	タンク内の水が温められると、膨張して体積が増えます。その膨張した水を排水器具から排出しており、異常ではありません。
お湯の量が少ない。	本機器は、タンク破損防止のために減圧弁を接続し、水圧を下げています。
お湯の温度が低くなる。	タンク内のお湯がなくなったためと考えられます。お湯がなくなると、再度水のわかし上げに時間がかかります。 7ページ参照
出てくるお湯ににおいがする	水道水中に含まれるにおい成分（カルキ臭）などが加熱され、においが感じられることがあります。使い始めはプラスチックのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。
混合水栓の水側を開いたときにあたたかい水が出る。	タンク内の水をわかし上げる際に、給水配管の水に若干熱が伝わるからです。
本体が熱くなっている。	通常機器外装部の表面温度は、約 50℃程度まで上昇します。
機器から異音がする。	お湯のわき上がり近くになると、機器内部からお湯がわいている音がしますが、異常ではありません。

上記処置で不明な点がございましたら、取扱店または当社お客さま相談センターへご相談ください。
修理のご依頼が必要な場合は INAX メンテナンスに修理を依頼してください。
ＴＥＬ：０１２０－１７９４－１１　ＦＡＸ：０１２０－１７９４－５６

アフターサービスについて

1.修理を依頼される前に

使用していて、故障ではないかと思われたら、13、14ページの「故障かなと思ったら」、「次の場合は故障ではありません」を参照してください。

2.保証書をご覧ください。

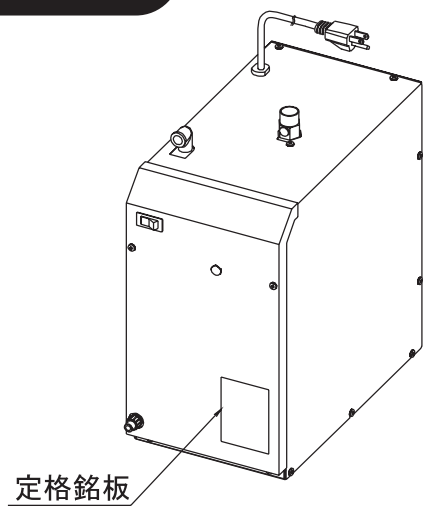
●本製品の保証期間は**お取付日から2年間**です。
●この取扱説明書の最後のページが保証書になっています。お取付日、取扱店名などの記入をお確かめのうえ大切に保管してください。
●保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3.修理を依頼されるとき

＜保証期間中の修理＞
・修理に際しては、保証書をご提示ください。
・保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

＜保証期間経過後の修理＞
・修理すれば使用できる商品については、有料にて修理させていただきます。
・修理料金は
「技術料」＋「出張料」＋「部品代」で構成されています。

＜連絡していただきたい内容＞
1　ご住所・ご氏名・電話番号
2　商品名・品番・取付年月日
（機器本体の定格銘板をご覧ください）
3　故障内容・異常の状況をできるだけ詳しく
4　訪問ご希望日・お宅までの道順



※お客さまからご連絡いただく氏名や住所等の個人情報は、商品の点検修理にのみに利用し管理いたします。
なお、これらの業務に携わる協力会社へもお客さまの個人情報を開示することがありますが、弊社と同等の管理を行わせます。

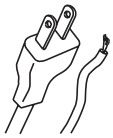
4.部品の保有期間について

この機器の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後 6 年です。
この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。
保有期間が経過した後でも、故障個所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。
※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.修理のご依頼は

お求めの販売店やお近くの水道工事店、または
INAX メンテナンス修理受付センター
TEL　0120―1794―11
受付時間　9:00～20:00(365日受付＆修理)
FAX　0120―1794―56
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

仕様

品番		EHPN-H13V2	EHPN-H13V2(2P)
外形寸法 (幅×奥行×高さ)		190mm×358mm×375mm(突出部含む)	
本体質量		7.3 kg(満水時 20.3 kg)	
給水方式		先止め式	
使用水圧範囲		0.05MPa(流動圧)～0.75MPa(静水圧) ※自動水栓と組み合わせる場合は、流動圧で 0.1MPa 以上	
減圧弁設定圧力		0.08MPa	
安全弁設定圧力		吹き始め:0.095MPa　吹き止り:0.087MPa	
電源コード		有効長さ 1.5m 接地極付タイプ 	有効長さ 2.5m アース線タイプ 
電気定格	定格電圧	AC100V　50/60Hz	
	消費電力	450W	
タンク	容量	約 13L	
	材質	特殊ステンレス鋼鈑	
出湯温度		約 60/85℃(出荷時は 60℃)	
わきあがり温度		約 60/85℃(出荷時は 60℃)	
わきあがり時間		約 90 分(水温 15℃時)(わきあがり温度が 85℃の場合は約 140 分)	
発熱体	構造	シーズヒーター	
	容量	450W	
自動温度調節器		バイメタル方式(自動復帰式)	
温度過昇防止器		バイメタル方式(手動復帰式)	
標準出湯量※1		約 21L(わきあがり温度が 85℃の場合は約 33L)	
使用可能雰囲気温度		0～40℃(ただし凍結しないこと)	

※1:水温 15℃、出湯温度 38℃、使用流量 4L/min の条件下で一度に使用できるお湯の量です。

特定電気用品の適合性検査証明

本製品は、電気用品安全法第 9 条の規定に基づき、特定電気用品の適合性検査証明を受けています。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※ 品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：	**（品番：　　）**	
保証期間 **取付日より　2ヶ年**		取付日 **年　月　日**
お客さま	おなまえ　**様**	取扱店名
	おところ	
	おでんわ （　　）　　－	TEL（　　）　　－

無効

お客さまへ

・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはINAX メンテナンスにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
   (1) 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
   (2) 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
   (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
   (4) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
   (5) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
   (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の摩耗等により生じる不具合
   (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
   (8) 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
   (9) 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震・噴火・風水害・津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
   (10) 戦争・暴動等破壊行または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
   (11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
   (12) 消耗品（パッキン）類、配管中の異物のつまり等による故障および損傷
   (13) 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷（※水道水とは、水道事業体が供給する上水をいう。）
   (14) 凍結による故障及び損傷
   (15) 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
   (16) ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
   (17) 指定規格以外のガス・電気・燃料等を使用したことに起因する不具合
   (18) 保証書の期限切れまたは提示がない場合
   (19) 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後　6ヶ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターへ
TEL 0120-1794-00
FAX 0120-1794-30
受付時間：平日　9：00～18：00
土日・祝日　9：00～17：00
（ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く）

修理のご依頼は INAX メンテナンスへ
TEL 0120-1794-11
FAX 0120-1794-56
受付時間：9：00～20：00（365 日受付＆修理）

株式会社 LIXIL
ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合わせは

お客さま相談センター

TEL 0120-1794-00

FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　9:00～18:00

土日・祝日　9:00～17:00

（ゴールデンウィーク、夏季、年末年始の休みは除く）

※フリーダイアルは携帯電話・PHS・IP電話ではご利用いただけない場合があります。
下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050　FAX 0562-40-4053

インターネット・ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/

修理のご依頼は(本文の「アフターサービス」をお読みください)

お求めの販売店または

INAXメンテナンス修理受付センターへ

TEL 0120-1794-11

受付時間　9:00～20:00(365日受付＆修理)

FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

GEH-0083(11041)

梱包袋(本体、付属部品、取扱説明書、施工説明書)

G-0083-1